

くりんく

『くりんく』とは「栗原をリンクする」の意味。
Link リンクとは、つなぐこと。連結すること。連鎖。

発行:栗原市在宅医療・介護連携支援センター
住所:栗原市築館宮野中央三丁目1番地1
TEL:0228-21-5357
FAX:0228-21-5358
メール:zaitaku@kam.or.jp



在宅センター
QRコード

春らしい心なごむ季節となりました。今回のくりんく 22号は、1月から3月の事業報告と、令和7年度在宅センター事業実績について掲載しております。ぜひ皆様でご覧ください。今年度も医療と介護の連携深化に向け、栗原市在宅医療・介護連携支援センターをご活用くださいますようお願い申し上げます。

令和7年度さざほざの会 第2弾 ブックカフェ



さざほざと集まってつながりを深めることを目的に開催するさざほざの会第2弾は、美味しい食事を楽しみながら、お勧めの本を紹介する『ブックカフェ』を3回開催しました。普段の研修会では知ることができない参加者の趣味など、どの回も時間を忘れてしまうほど盛り上がり交流を深めることができました。

第1回(1/15開催)

参加者:7名
場所:までなクリニック



美味しい豚汁と、おにぎり&おいなりさん



美味しい食事の後は、『世界で一冊だけの名刺代わりの絵本』(写真右)を、参加者の皆さんに作成していただきました。その絵本と併せて、自己紹介+お勧めの本について発表。なんと、85年前の「家の光」(写真上段左)を持って来られた方も！これには皆さん、大興奮！当時の世相を表す内容に歴史を感じました。その後、各自作成した名刺代わりの絵本の交換も行いました。



第2回(2/4開催)

参加者:10名
場所:丸勝食堂



人気メニューのカツカレーに舌鼓(^.^)

初参加6名を含む10名の方がご参加くださいました。お食事中は楽しく賑やかな雰囲気でしたが、紹介カードを書いている時は心を込めて真剣に書いていました。その本を大切にしていることが、皆さんの様子から伺うことができました。ご紹介いただいたのは、小説、川柳、育児書、絵本等多種多様な本が勢ぞろい！どれも読んでみたいと思う素晴らしいプレゼンでした。

第3回(3/4開催)

参加者:12名
場所:やまと在宅
診療所栗原



辛さがやみつき！本場のタイカレーを堪能👍



何度読んでも泣いてしまう本、お子さんが生まれた時に作った絵本、毎朝職場で音読をする『職場の教養』もありました。また今回は、R7年度最後の開催ということで、参加者にアンケートのご協力をいただきました。『その人を知るきっかけになった』『開催回数を増やしてほしい』などの感想が寄せられ、連携深化に必要な事業であると実感。R8年度も開催を予定しております。どんなジャンルの本でもOK！楽しみながら関係を深化させましょう！



ご参加いただいた皆さん、会場をご提供くださった皆さん、ありがとうございました。



医療の知識を深めよう！令和7年度医療勉強会

医療と介護の専門職者が、お互いの専門性を活かし知識を深める医療勉強会の、1月から3月までの開催についてご紹介いたします。1月は『訪問リハビリ』、2月は『糖尿病』、3月は『土屋先生&木田先生のお話会』を開催いたしました。医療勉強会は今年度も開催予定です。明日からの仕事に活かせるテーマを揃えておりますので、万障繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願いいたします。

第8回
(1/20開催)
『訪問リハビリ』
参加人数：33名



訪問リハビリで関わった利用者様の事例をご紹介いただきました。利用者様のどんな「つばやき」もチームで支え、支援していくことの大切さを感じました。

【講師】(左から)
ピース訪問看護ステーション
PT 阿部太哉様
OT 瀬戸菜穂子様
PT 菅原智久様
OT 阿部能成様

第9回
(2/17開催)
『高齢者糖尿病のはなし』
参加人数：63名



【講師】
までなクリニック
院長 三田貴士様

診察で見ている糖尿病合併症のポイントや、食べる楽しみを奪わない治療について分かりやすくお話くださいました。

第10回
(3/17開催)
『土屋先生&木田先生のお話会』
参加人数：58名



病院と在宅で、両先生が関わったひとりの患者様についてトークセッション。病院医師と在宅医師の連携で、患者様やご家族様とより強い信頼が作られると感じたお話会でした。

【講師】
やまと在宅診療所栗原
院長 土屋菜歩様(左)
栗原中央病院
副院長 木田真美様(右)

お知らせ



令和8年度医療勉強会
開催日程&テーマ(予定)



- 第1回 4/21(火)『口腔ケア』
 - 第2回 9/15(火)『くすり』
 - 第3回 11/17(火)『ACPとDNAR』
 - 第4回 1/19(火)『ケアマネさんの話』
 - 第5回 3/16(火)『権利擁護』
- ※テーマ及び開催日時については変更になる場合がございます。予めご了承ください。

令和7年度在宅センター事業実績報告(R7.4.1~R8.3.31)

1.出前講座等の講師派遣実績…17件

【内訳】

- 専門職者向け研修会…6件
- 市民向け出前講座…11件



感染管理認定看護師による介護施設での出前講座

2.研修会等開催実績…20件

【内訳】

- 多職種交流会…1回
- さざほざの会…6回
- 医療勉強会…10回
- 市民向け勉強会…1回
- 訪看の会「まるっと」…1回
- 社会福祉士の会「糸の会」…1回



さざほざの会『皮膚排泄ケア認定看護師と学ぼう』の様子

3.相談件数…100件

【内訳】

- 講師派遣依頼…25件
- 医療・疾病相談・
介護サービス関連…4件
- 資源マップに関すること…16件
- ACP・エンディングノート関連…4件
- 日常の療養支援に関連…5件
- 認知症について…1件
- その他…45件(MCS関連等)



令和8年度も、医療・介護の連携深化を推進するための各種事業を企画しております。在宅センターからの情報発信をお見逃しなく！！

【編集後記】在宅センターは、今年度で開所から9年目を迎えます。医療と介護の専門職者の連携推進を事業目的としておりますが、数値的な評価は難しく、成果はいかなるものかと悩むところです。連携は、あくまでも人と人のつながりであることを改めて認識し、今年度も事業推進してまいりますのでよろしくお願いいたします。